

モーターファンオートスポーツ NO.30

毎月1回1日発行 昭和43年1月1日発行 第5巻第1号 昭和41年
4月第3種郵便物認可 昭和41年3月1日 国鉄東局特例承認第2503号

AUTO SPORT 1

1968

《特別グラフ》68年に賭ける国内ビッグ・チームの精鋭

《新連載》国際レース界の舞台裏——フランス人記者の特別寄稿

《レース速報》火炎にいろどられた富士12時間——12月3日

《カラー・ハイライト》67年CAN-AMシリーズ



特別付録

デラックス・ポートレート
世界グランプリを走るスター・ドライバーたち

ハイスピード・ジムカーナ2題

第1回チャンピオンシップ・オートクロス



全総合3位、GT-1に1位のホンダS800(J. ニードハム)。
 ☆P.G. ベラミのノーマル・サニー。結果は総合8位。



JAF公認による第1回〈チャンピオンシップ・オートクロス〉は、さる11月19日、東京・調布飛行場の特設コースで開かれた。これは、おもに在日米人ドライバーたちで構成されている東京スポーツカー・クラブ(TSCC)の主催によるもので、68年からは毎月1回のシリーズ戦としておこなわれる予定だ。

横田基地のキャプテンで競技長をつとめたラルフ・レッターは、第3回日本グランプリにMG ミゼットで参加したこともある人で、調布飛行場内にモナコのコースをミニチュア化した1周1.225kmのラインをつくった。

参加車は全部で21台。TSCCのメンバーと最近横田基地の近くに誕生したDay & Niteアソシエーションの会員が中心だったが、日本人参加者も混じっていた。

競技はGTカーとツーリングカーの2部門がそれぞれエンジン容量別に2クラスに区分されており、ミニチュア・モナコを3周(3.675km)して、そのベスト・タイムをきそった。

選手権ポイントは各クラスの1位から6位までに、それぞれ9、6、4、3、2、1点が与えられる。第2回オートクロスは1月21日に予定されている。

〈総合優勝〉

	R. ビーター	ロータス・エラン	タイム	得点
〈T-1〉			3分47秒8	
1位	山下 太平	スバル1000	3分56秒4	9点
2位	岩波 征夫	スバル1000	3分59秒5	6点
3位	ビーター・G.ベラミ	サニー1000	4分01秒3	4点
〈T-2〉				
1位	S. アンダーソン	MGB-GT	4分10秒0	9点
2位	浅見 宇一	プリンス2000GT	4分14秒8	6点
〈GT-1〉				
1位	J. ニードハム	ホンダS800	3分51秒9	9点
2位	T. ビアード	ホンダS800	3分53秒0	6点
3位	M. スタートバント	トヨタS800	4分04秒3	4点
〈GT-2〉				
1位	R. ビーター	ロータス・エラン	3分47秒8	9点
2位	C. リーバー	フェアレディ1600	3分49秒4	6点
3位	P. バトリック	ボルシェ1600	3分53秒8	4点

ZFCCハイスピード・ジムカーナ



菅原義正のドライブで総合2位となったデルRS-B。

ゼロ・ファイターズ・カークラブ(ZFCC)主催によるハイスピード・ジムカーナは、快晴の11月19日、横浜ドリームランドに75台の参加車を集めておこなわれた。結果は1周約700mのコースを58秒0で走った南雲健二(ホンダS800)が総合優勝、2座席レーシングのデルRS-Bにのる菅原義正が58秒3で2位となった。

〈総合優勝〉

	南雲 健二	ホンダS800	タイム
			58秒0
〈T-1〉			
1位	菅原 義正	ホンダS600	1分00秒0
2位	小原 勝朗	ホンダS600	1分01秒0
3位	岩田 求	ミニ・クーバーS	1分02秒8
〈T-2〉			
1位	鈴木 義彦	プリンス2000GT	59秒0
2位	成瀬 正	ベレット1600GT	59秒2
3位	高田 忠政	ベレット1600GT	1分00秒0
〈GT-1〉			
1位	南雲 健二	ホンダS800	58秒0
2位	三富 嗣光	ホンダS800	59秒2
3位	明珍 和夫	ホンダS800	59秒7
〈オープン〉			
1位	菅原 義正	デルRS-B	58秒3
2位	南雲 健二	ホンダS800	58秒5
3位	鈴木 義彦	プリンス2000GT	59秒2
〈ミニ・クラス〉			
1位	菊池 徳博	スバル450	1分05秒1
2位	山口 三郎	ホンダN360	1分07秒5
3位	岡部 広行	ホンダN360	1分08秒9

この3月、日本の街にデビューしたホンダN360。フィアット500や、シトロエン2CVなどがもっている、あのエスプリのあるイキな車を手近に迎えたのです。エンジンは小粒だが、性能は、これら欧州の先輩以上。もちろん装備も豪華。今年5月くらい6ヵ月連続<軽乗用>のトップセラー。

知る人ぞ知る車の真価が、広く仲間に呼応したからです。N360自身にも仲間がふえました。高性能<軽>ライトバンLN360に加えて、<軽>で最も広い荷台をもつ平床三方開トラックTN360。いずれもホンダならではの独自の機構がいっぱい。期待を裏切らない高性能車です。

イキな仲間がふえました



ホンダ N360

354cc・4サイクル空冷2気筒OHCエンジン
最大出力31馬力・最高速度115km/h・0→
400m加速22秒・登坂力20度・燃費28km/ℓ

¥313,000 工場渡し現金価格/埼玉県狭山
ヒーター・ウインドワッシャー・バックライト・サイドマーカーランプ・前後席シートベルトアンカー
などデラックス装備が標準仕様。スベアタイヤ・工具一式付。オーローンの取扱いもいたします。



最も広い荷台の平床式三方開 軽トラック

新発売 **ホンダ TN360**
¥293,000 工場渡し現金価格/埼玉県狭山



N360をベースにした高性能 軽 ライトバン

ホンダ LN360

後部ドア横開き
¥308,000 工場渡し現金価格/埼玉県狭山



HONDA
本田技研工業株式会社